

# 志小安全・防災だより



バックナンバーは本校 Web ページ (右の QR コード) でご覧いただけます。

R2. 7. 13 No.15  
安全・防災担当: 早坂 潤

## 防犯訓練, 志小アルカス入団式が行われました

7月2日に、不審者対応の防犯訓練と志小アルカスの入団式が行われました。「アルカス」の活動は、小・中学生・高校生の子供たちが自ら中心となって非行防止、防犯意識等を高め、子供たちの視点から保護者や地域の方々に情報を発信し、よりよい地域環境づくりを目指して活動するものです。志津川小学校では、「志小アルカス」という名称で、数年前に学校をよくするために児童会で定めた、くろしお宣言（「相手の気持ちを考えて、仲良くします」「あったか言葉を使います」「友達のいいところを見つけます」「困っている人がいたら、声をかけます」）を大事にし、取り組んでいます。この日は、生活安全課の課長さんからも志小で取り組んでいる「くろしお宣言」の4つの誓いを大切に、学校の生活ルールや約束事をしっかり守ってほしいことを話されました。また、防犯教室では、子供たちの防犯訓練が立派だったこと、「いか・の・お・す・し」をしっかり守って自分の命が危険にさらされないようにしてほしいことなどのお話をいただきました。



子供たちの命を守るために、先生方も真剣に訓練に臨んでいます。男の先生方みんな、不審者役の警察官を図工室で取り押さえました。



生活安全課の方より、不審者対応のための「いか・の・お・す・し」を絵図と一緒に一つ一つ丁寧に教えていただきました。

## 地域に目を向け、地域のよさにどんどん気付いてほしいです！

5年生の児童が、荒砥方面でつかまえたゲンジボタルを持ってきました。自分の家の周りで7月上旬頃まで見られるそうです。廊下を通った中学年の子供たちも、小さな飼育ケースの中にあるホタルを珍しそうにのぞき込んでいました。



家の周りでゲンジボタルが見られることをとてもうれしそうに話していました。学校にもってきてみんなに見せてあげようとするこの気持ちがすばらしいです。自分たちの住んでいる地域のすばらしさにどんどん目を向けてほしいです。

